

情報提供日：令和5年7月26日

＼道路整備予定地から発掘された土器や石器など約40点を展示／ 「馬場台第2遺跡・八幡作遺跡発掘調査遺物展」を開催 (8/1～9/3)



▲発掘された土器などの一部



▲馬場台第2遺跡の発掘風景

龍ヶ崎市教育委員会では、「馬場台(ばばだい)第2遺跡・八幡作(やわたさく)遺跡発掘調査遺物展」を令和5年8月1日(火)から9月3日(日)まで龍ヶ崎市歴史民俗資料館で開催しますので、お知らせします。入場無料。

馬場台第2遺跡と八幡作遺跡は、ともに市内若柴町に所在する遺跡です。

都市計画道路佐貫3号線整備事業の整備予定地の一部がこの2つの遺跡の範囲内であったことから、令和2年11月と令和3年9月に本市教育委員会が試掘調査を行いました。

その結果、複数の住居跡が見つかったため、翌年の令和4年2月から4月まで記録保存のための本格的な発掘調査を実施しました。(総調査面積：約1,343㎡)

2つの遺跡からは、竪穴住居跡が13軒、複数の土坑やピット(柱をたてた穴など)がみつかります。主な遺物は、縄文時代(前期～後期)の土器や石器、古墳時代の土師器・土製品・石製品・ミニチュア土器、平安時代の土器です。

本展では、これらの出土遺物、約40点を展示するとともに発掘調査の様子をパネルでご紹介します。本市の埋蔵文化財事業や郷土の歴史への理解を深める一助となれば幸いです。本展の周知に、報道機関の皆さまのご協力をお願いいたします。

■日 時	令和5年8月1日(火)～9月3日(日) 午前9時から午後5時まで ※月曜日休館
■場 所	龍ヶ崎市歴史民俗資料館 企画展示室(所在地：龍ヶ崎市馴馬町2488番地)
■展示内容	・「馬場台第2遺跡」「八幡作遺跡」遺物の展示・発掘調査の様子 ・縄文時代の土器(前期～後期) ・土師器(はじき)・ミニチュア土器・土錘・鏡型土製品
■資 料	チラシ「馬場台第2遺跡・八幡作遺跡 発掘調査遺物展」

担当課	龍ヶ崎市教育委員会事務局 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ 担当者：鈴木・田中(すずき・たなか) 連絡先：龍ヶ崎市歴史民俗資料館 0297-64-6227(直通)
-----	--